基礎編②【名前：　　】

時事ネタからあらすじを作ってみましょう

どんな時事ネタですか？

ナスカの地上絵、新たなものが見つかる。５０点以上。

あらすじ（物語がどう始まり、どう展開し、どう終わるかを文章で書く）

東京都内に謎の絵が出没。その絵は必ず誰かと関わりがあると噂される。 画家を目指す主人公は絵の謎を追っている。才能がないという周りを見返すため、絵の作者に話を聞くことを目的としていた。 高校生は絵の作者を目撃。だがそれは予知能力を持った幼女で、近いうちに主人公が死ぬと予言。回避するには幼女と共に予知を上書きできるほどの絵を描くことに。 絵を通して本当の絵の目的を知っていく主人公。 幼女の正体は余命幾ばくもなく、夜に病院から抜け出していた。主人公には自分の絵の技術を残したくて、わざと死ぬと予言。 主人公は己自身の誇りのために絵を描くと決める。幼女は亡くなるが、都内には例の絵が描かれていた。

講評

時事ネタからの発想が良いと思います。どのような形で絵があるのか（壁の落書きなのか、額縁が道端に置いてあるのか、スケッチブックが落ちているのかなど）にもよりますが、街中に不自然に絵がある光景は不思議でワクワクします。

その絵の謎ですが、もう少しファンタジックな要素を持たせてもいいかと思いました。現状、「誰かと関わりがある」という謎が未消化ですし、今のままだと説明もつけられないでしょう。そこをファンタジックな要素に任せ、現代ファンタジーにまとめるのが良いのではないでしょうか。